上級アタッカーの目標タイムは1分切り!?

パワーゾーンとテクニカルエリアを合わせもつミドルクラスサーキット!!

コース全長：1561m
直線：416m
復員：12m
ピット：屋根付き20台／シャッター付き6台

①1コーナー

1コーナー手前はスピードが乗るのでしっかり減速して進入。クリップはかなり奥にとって脱出スピード重視やね。

1コーナーは進入に注意し奥にクリップをとろう!!

②2コーナー

2コーナーは前後のストレート区間まで使って最短コースでインカットスレスレで立体交差に向かうこと。ただし、インのゼブラは縁石になっていないんで完全にインカットするとジャンプの上だから気をつけてや。

2コーナーは最短距離でインカットギリギリ

③立体交差 ④S字右コーナー

立体交差下から3コーナーのS字は逆バンクぎみなので巻き込みスピンに注意

立体交差を抜けた後、勢いよく飛び込めそうに感じる3コーナーはちょっと逆バンクぎみで、巻き込んでスピンしやすいで。ココからのS字はていねいにリズムよく走ろうな。

⑥ソックス

最終コーナー手前ソックスはしっかり車速を落として進入な!!

ソックス形状になっている7コーナー～最終9コーナー。コース図だけ想像して走るとギクシャクしがちや。7コーナーの横Gを受けながらの減速がポイント。ココ、雨の日はコワいやろうから、初心者は無理厳禁やね。

続くインフィールド地帯は、直線とコーナーにわけず、ヘアピンの連続と考えましょ。ココからストレートまで、ステアリングがまっすぐになることはないつもわけやね。ふたつのヘアピンは排気量の小さいクルマはセオリー上どおりのアウト・イン・アウト、FRのハイパワー車は出口優先や。

⑤ヘアピン

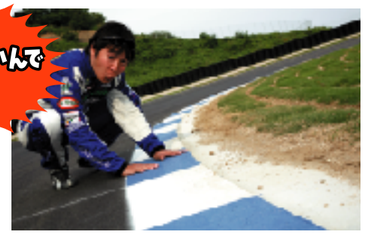
5コーナーからのインフィールドは駆動方式やパワーでラインがちがう!?

チューニングカー乗りにはちょうど工夫感じやね!!

シャーク井入

「NAコンパクトからハイパワーのアタック仕様まで、車種問わずストレスなく楽しめそうなコースやね。全体には、イケイケよりもていねいな運転が求められるかもしれへんな。みんなの認識が高まれば、このコースは流行る可能性ありと見たでぇ」

ゼブラは全周縁石やないんでダマされんようにな!!



Tuning Head Line

速攻チェックや!!

所在地
愛知県蒲郡市西浦町原山3
※音羽蒲郡IC（東名高速）から19.5km
幸田IC（R23バイパス）より12.5km
問い合わせ
☎0533-58-1111

中部地区に注目のNEWサーキットOPEN!!

スパ西浦モーターパーク

中部・東海地区といえば、大小さまざまなサーキットが存在する、走り屋にとってめぐまれた地域。

そんな中部地区に、また新たなサーキットが誕生したんだ。コース名は"スパ西浦モーターパーク"。

愛知県の中で静岡寄り、蒲郡市の海岸沿いで、名古屋の市街地からはクルマで約1時間と程よい距離に位置し、東名高速の音羽蒲郡が最寄りのインターチェンジとなるよ。

また、この地域は国定公園にも指定され温泉なども多くわき出る風光明媚な観光地でもある。1泊2泊と温泉を楽しんでのサーキット走行会なんて優雅な楽しみかたもできそうだ。

さて、話をコースに戻すと、コースの総延長は1561m、この距離だけを聞くとミニサーキットを想像しそうだけれど、ホームストレートは完全な直線で400mあり、4速まで踏み込みこんでから1コーナーに飛び込むなど、ハイスピードゾーンもしっかりとあり、筑波サーキットやセントラルサーキットなどと同レベルの中規模サーキットという感覚。

コースレイアウトはホームストレートからのハイスピードゾーンと、立体交差すぎからのテクニカルエリアのバランスが非常によく、車種によるタイム差もそれほど大きくなさそうな印象だ。

というわけで、地元愛知県を代表してガレージ八幡（S15・ライトチューン）とディフェンドレーシング（S2000・吸排気チューン）に車両を持ち込んでもらい、おなじみ、2006年GT300クラスチャンプのシャーク井入にコースチェックをしてもらったぞ。

克服しがいのあるコースレイアウトで楽しいヨ!!

ディフェンド 小貝さん

「ボクも昔はレースをやってたんですけど、サーキット中級者～上級者になってもじゅうぶんに楽しめる内容です。特にテクニカルエリアは、駆動方式やパワーなどでライン取りがちがいそうなんで、いろんなクルマを持ち込んで走ってみたいですね。上級者の目標タイムは1分切りあたりになりそうなんで、そのへんも基準タイムがわかりやすくていいと思いますよ」

このコースなら安心してレース形式でも楽しめそうだね!!

ガレージ八幡 森田さん

「コース幅もゆったりしてますし、エスケープゾーンもしっかりあるので走る側、そして走行会を開く側としても安心です。パッシングポイントもありますし、サンデーレースのシリーズ戦なんかやったらおもしいんじゃないでしょうか。OPTCトロフィーなんていかがですか!?」

散水設備でヴェットテストもできる

ストレートの前半には散水設備があり、パーツのテストや安全運転講習にも活用できるようになっているよ。

幅員はたっぷり12m

全周にわたり12mのコース幅で、写真のように2台並走してもじゅうぶん抜きあいもできる余裕あり。サンデーレースも楽しく行えそう。

私たちがお迎えしまぁ～す!!

愛知県ではもっとも設備の整ったコースで、シップさんの走行会などにもピッタリの規模だと思います。地域のみなさんにも認知いただけるサーキット目指してがんばって運営していきますのでよろしくお願いします。（スタッフ一同）

コントロールタワーやミーティングルームはもちろん、シャワールームなども完備。温泉地で、海の幸にもめぐまれたエリアなので泊まりで遊びに行くのも楽しいかも。

撮影：水川尚由